

第 27 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

兼 第 19 回全国障害者スポーツ大会選考会

開 催 要 綱

1 目 的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 名 称

第 27 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

3 主 催

宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会

4 共 催

社会福祉法人宮城県身体障害者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会
N P O 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会









5 主 管

第 27 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会実行委員会
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会／宮城県卓球協会
一般財団法人宮城県水泳連盟／宮城県ボウリング連盟／宮城県アーチェリー協会
宮城県障害者卓球協会／東北身体障がい者水泳連盟／みやぎ障害者フライングディスク協会
杜の都アーチェリークラブ

6 協 力（依頼中）

公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
グランディ 21・グループ／東北学生陸上競技連盟／一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会
東北福祉大学／仙台大学／東北文化学園大学／仙台白百合女子大学／仙台高等専門学校
仙台保健福祉専門学校／仙台リゾート&スポーツ専門学校
宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

7 後 援（依頼中）

宮城県教育委員会／仙台市教育委員会／公益財団法人宮城県スポーツ協会
仙台市スポーツ協会／社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
 河北新報社／朝日新聞仙台総局／産経新聞社東北総局／毎日新聞仙台支局
読売新聞東北総局／日刊スポーツ新聞社東北総局
 仙台放送局／ TBC 東北放送／ 仙台放送／ ミヤギテレビ／ KHB 東日本放送／ Date fm
J : COM 仙台キャベツ／ fm797／ラジオ 3FM76.2／エフエムたいはく株式会社

8 協 賛

協 賛 各 社

9 開催日程及び競技会場

競技・種目	大会名称	日程	会場	対象
卓球	第21回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月12日(日)	仙台市宮城野体育館	身体障害
				知的障害
ボウリング	宮城県知的障害者ボウリング大会(☆2)	5月18日(土)	コロナキャットボウル仙台	知的障害
	仙台市知的障害者ボウリング大会(☆1)		タイトーステーション ボウルグルーバーズ仙台	
サウンドテーブルテニス	第21回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月19日(日)	仙台市宮城野体育館	視覚障害
フライングディスク	第27回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 -フライングディスク大会-		シェルコムせんだい	身体障害 知的障害 精神障害
アーチェリー	第27宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 -アーチェリー競技大会-	5月25日(土)	仙台市宮城野体育館	身体障害
陸上競技	第27回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 -陸上競技大会-	6月2日(日)	弘進ゴム アスリートパーク仙台	身体障害 知的障害 精神障害
			セントラルスポーツ宮城 G21プール	身体障害 知的障害
水泳	第29回東北身体障がい者選手権水泳競技大会		セントラルスポーツ宮城 G21プール	身体障害
	第23回宮城県・仙台市知的障害者水泳大会			知的障害

【注】 ☆1 仙台市代表選手選考会(仙台市居住者のみ出場可能)。

☆2 宮城県代表選手選考会(仙台市以外の居住者のみ出場可能)。

10 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
- (2) 各競技はアーチェリーとフライングディスクを除き年齢（4月1日現在）を次の各部に分けて競技するものとする。
 - 1) 身体障害：1部（39歳以下）、2部（40歳以上）
 - 2) 知的障害・精神障害：少年の部（19歳以下）、青年の部（20歳から35歳）、壮年の部（36歳以上）

11 表彰

原則として各組、障害区分、部門ごとに1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。（組に異なった障害区分または年齢区分がある場合は、その区分による。）

※但し、各組・各障害区分又は部門において、出場数が3名以下の場合は、1位のみを表彰する。

12 大会出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する**平成31年4月1日現在、満12歳以上の者で**、身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び主催者が認めた者。但し、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 各競技大会要項の障害区分に該当する者で、大会出場に際して、健康上特に問題のない者。
- (3) 選考会の重複出場はできないものとする。ただし、団体競技において県又は市代表決定戦にて敗退した選手の個人競技への出場は認める。

13 出場申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、別紙様式の申込用紙に必要事項を記入の上、各競技大会要項に記載する申し込み先へ**平成31年4月20日（土）までに**申し込み込むこと。【必着】

なお、申し込み締切り以降の出場受付及び種目変更の受付は一切行わないので注意すること。

14 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、事前に医師の診断を受けるなど、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は、各自において別途加入すること。
- (2) 参加申込書に記載の個人情報、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。
- (3) 大会当日における昼食・雨具等は、各自で用意すること。

15 全国大会派遣選手の選考

- (1) 身体障害の部及び知的障害の部に出場した選手の記録は、下記全国大会の宮城県および、仙台市代表選手団の選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、**平成31年4月1日現在、満13歳以上の選手**が選考対象となる。なお、選考は全国大会主催者（茨城県）により指定された出場競技・選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第19回全国障害者スポーツ大会：平成31年10月12日～14日 於：茨城県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の市町村に居住する者は、宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。